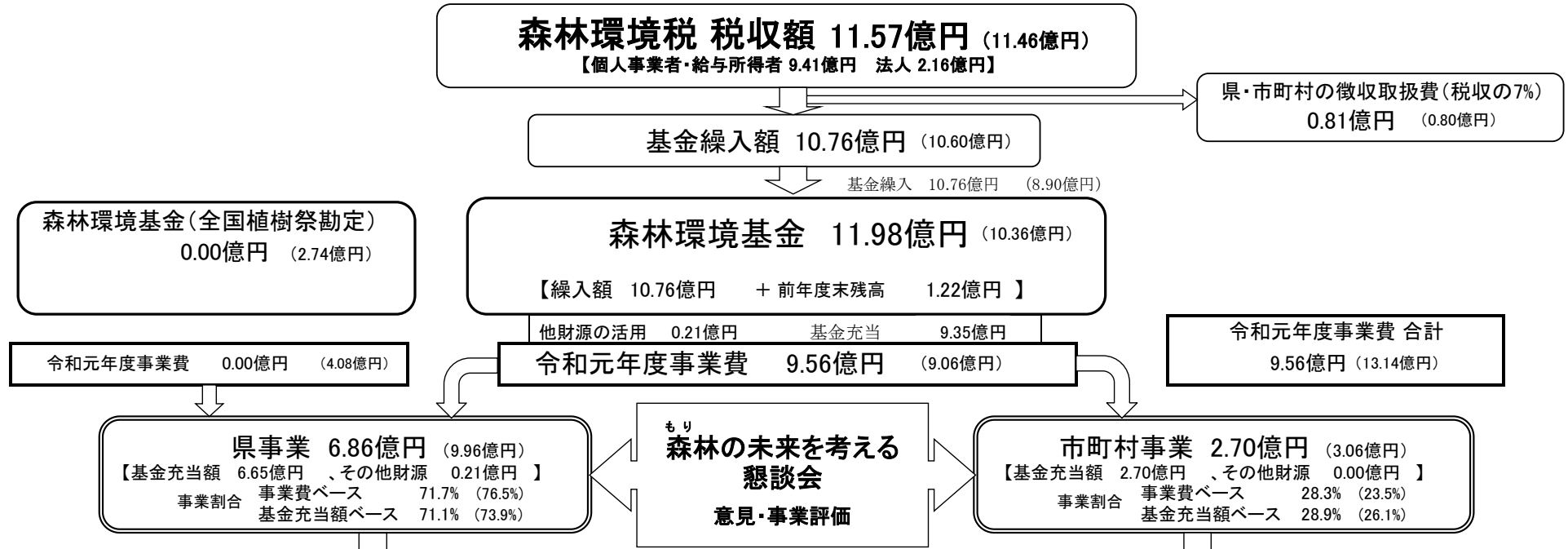


# 令和元年度森林環境基金事業の枠組(2月補正予算)



森林環境を保全するための事業 628,245千円 (542,881千円)	もり 森林づくりの意識を醸成するための事業 57,812千円 (453,349千円)	森林環境を保全するための事業 82,608千円 (116,394千円)	もり 森林づくりの意識を醸成するための事業 187,744千円 (189,725千円)
<b>1 森林環境の適正な保全</b> 427,840千円 (366,736千円) ・水源かん養など機能の低下が懸念される森林整備等 ・森林の若返りや広葉樹林化のための再造林の支援 ・里山林の環境整備 ・施業集約化を促進するための支援 ・森林GISの整備による森林情報の高度化、共有化	<b>4 県民参画の推進</b> 42,259千円 (440,633千円) ・森林環境学習に必要なフィールドの整備 ・指導者の育成や森林ボランティアサポートセンターの運営等 ・森林ボランティアや企業による森林づくり活動の支援 ・県立学校における森林環境学習等 ・幼少期や青年期を対象とした森林環境学習等 ・流域の交流等様々な形で森林の理解を深める取組 ・森林環境情報の発信や森林づくり活動の拡大	<b>3 森林環境交付金事業 (2)地域提案重点枠</b> 82,608千円 (116,394千円) ・市町村独自の優れた提案事業に重点的に取り組む財源 (事業の対象分野) ア 県産材の利活用推進 イ 木質バイオマスの利活用推進 ウ その他	<b>3 森林環境交付金事業 (1)森林環境基本枠</b> 187,744千円 (189,725千円) ・全ての市町村が継続的に森林づくりに取り組む財源 (事業の対象分野) ア 県民参画の推進 イ 森林の適正管理推進 ウ 森林環境学習の推進 エ 森林整備の推進
<b>2 森林資源の活用による持続可能な社会づくり</b> 200,405千円 (176,145千円) ・間伐材の搬出・運搬支援 ・森林整備を促進するための路網整備 ・木質バイオマス利用促進 ・CO2削減と風評払拭に向けた県産材の普及PR ・公共施設の木質化と木育活動の推進 ・木材利活用拡大に向けた新たな可能性への取組 ・地域に適した技術の継承による森林資源の活用	<b>5 ふくしまの森林文化の継承</b> 10,371千円 (10,749千円) ・県内の森林文化の継承に向けた記録と体験の取組 ・森林文化を活用した地域再生		
	<b>6 森林環境の調査</b> 1,400千円 (1,306千円) ・森林の公益的機能の調査と発信		
	<b>7 森林環境基金の運営</b> 3,782千円 (661千円) ・森林の未来を考える懇談会の開催 ・県民アンケートの実施やタウンミーティングの開催		

※( )書きの金額及び割合は平成30年度実績